

プレスリリース

発信日 2005年6月8日(水)
発信者 国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所
電話・複写電送 TEL08853-2-3357 FAX08853-5-0010
問合わせ 企画調整課 新見、川瀬

瀬戸内海沿岸の一斉清掃「リフレッシュ瀬戸内」の開催

「リフレッシュ瀬戸内」は、国はもとより、近畿・中国・四国・九州地方の瀬戸内海沿岸の各県・各市町村が「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」を設立し、その広域事業の一つとして瀬戸内海沿岸の海岸一斉清掃を行うものです。

国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所では、事務所職員が清掃に参加するとともに、当事務所所有の海面清掃船「みずき」を現地へ派遣し海洋環境への啓蒙を行う予定です。海面清掃船「みずき」は、瀬戸内海の環境を守り、船が安全に行き交うことができるよう海面に浮遊するごみを回収する船です。

また、海岸清掃後、防災啓蒙活動の一環として海岸清掃に来てくれた一般市民を対象に、防災教育紙芝居「稲むらの火」を行う予定です。この紙芝居は、昭和17年に作成され、平成17年3月に防災まちづくり学習支援協議会が復刻したものです。(5月9日徳島新聞夕刊掲載) 「稲むらの火」は、安政南海地震の津波から、村人を守った濱口梧陵をモデルとした話となっており、海水浴シーズンがスタートし、海辺に近づく機会が多くなるなかで、今後発生が懸念されている南海・東南海地震による津波への海岸防災意識を高めてもらうために実施します。

実施日時 : 平成17年6月19日(日) 午前7時より(小雨決行)
実施場所 : 小松島市 和田島大手海岸
対象者 : 一般市民
実施内容 : 海岸清掃、防災啓蒙活動
主催 : 瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会